

NEWS RELEASE



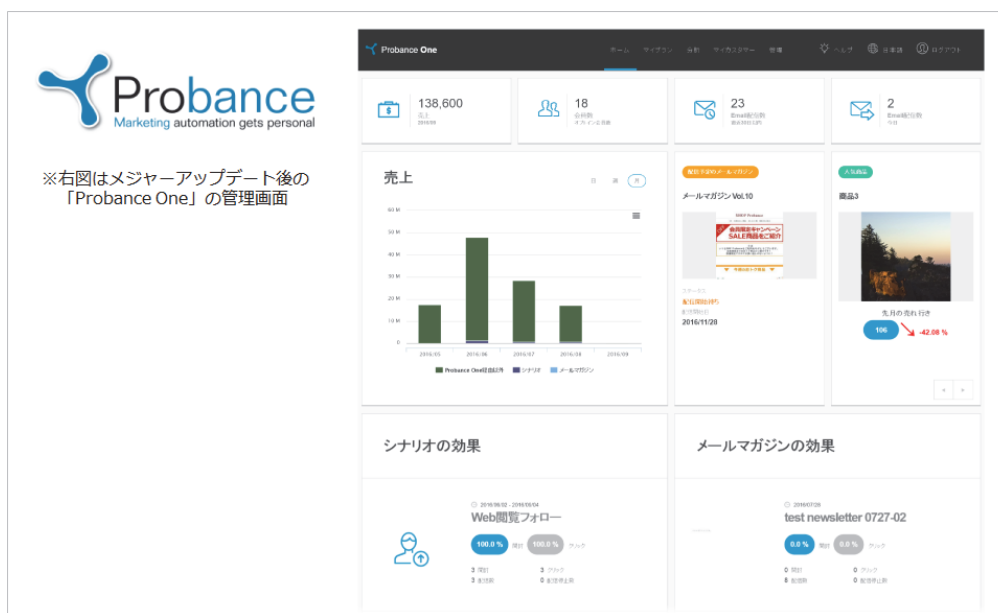
報道関係者各位

2016年9月7日
株式会社ブレインパッド

ブレインパッド、マーケティングオートメーション「Probance One」をメジャーアップデート — 最大の特徴であるシンプルさと手頃な価格体系はそのままに、 独自のシナリオ設計を可能にする新機能搭載 —

株式会社ブレインパッドは、3ステップで簡単・クイックに始められるマーケティングオートメーション (MA、*1) プラットフォーム「Probance One」のメジャーアップデートを実施いたしました。

今回のアップデートでは、独自のマーケティング・シナリオ (シナリオ、*2) を作成できるカスタマイズ機能などの新機能を標準搭載いたしました。これにより、「Probance One」のシンプルな操作性はそのままに、より自社の商品戦略に適合するマーケティング施策の実施が可能となります。



ブレインパッドが提供する MA ツールには、「Probance Hyper Marketing」と「Probance One」の2製品があり、大手 EC 企業を中心に多くの国内企業にご活用いただいております。

このうち、「Probance One」は、多機能な MA ツールが多い中で、「何から始めればいいのかわからない」「導入までの時間とコストがかかる」「機能を十分につかいこなせない」といった声から、3ステップで簡単に運用を開始できる点を特徴として、2015年7月より提供を開始いたしました。(製品の詳細情報は、本リリースのご参考情報をご覧ください。)

(注)

- ・ Probance One : プロバンス・ワン
- ・ Probance Hyper Marketing : プロバンス・ハイパー・マーケティング

MA の効果を最大化するためには、「誰に」「いつ」「何を」「どのように」から構成されるシナリオの設計が重要です。このたび「Probance One」では、顧客企業からもニーズの高い、「ターゲット（誰に）」や「オファー（何を）」の設定をカスタマイズできる機能を標準搭載いたしました。これにより「Probance One」のシンプルな操作性や価格体系はそのままに、独自のシナリオを柔軟に作成いただけるようになりました。加えて、管理画面や一部機能を改善いたしました。

今回のアップデートの概要は、以下のとおりです。

■「ターゲット（誰に）」のカスタマイズ機能を標準搭載

「Probance One」に設定されている 8 つのシナリオには、ブレインパッドの豊富な知見をもとに選定された、「休眠会員」や「アクティブ会員」といったお客様の状態や、購入回数などの行動に応じた標準的なターゲットセグメントがあらかじめ準備されています。

今回のアップデートでは、これらのターゲットセグメントに加え、「特定の商品ページを見ているが、購入には至っていない顧客」などの新たなセグメントを作成したり、それらを組み合わせてカスタマイズすることが可能となりました。

■「オファー（何を）」のカスタマイズ機能を標準搭載

「Probance One」の商品オファー機能は、顧客のウェブ上の行動などに応じて、レコメンデーション（提案）する機能です。これまでは、8 つのシナリオごとにオファーのルールが決められていましたが、今回のアップデートでは、オファーしたい商品やルールを独自に設定することが可能となりました。これにより、具体的な商品名・カテゴリー・金額などさまざまな切り口で、きめ細かなシナリオの設計が可能となりました。

■その他アップデート

その他、マーケティングが効率良く使える管理画面として、作成したターゲット条件の保存機能や、レポートのエクスポート機能、配信予定のメールマガジンをスケジュール上で一覧できる機能を新たに追加しました。

「Probance One」は、今後も、簡単かつクイックに導入・運用していただける製品コンセプトは維持しつつ、各顧客企業がより効果の高いマーケティング施策を実施できるような機能改善や操作性の向上を図ってまいります。

- (*1) マーケティングオートメーションとは、マーケティング活動の運用プロセスの自動化を支援するシステムの総称。データベースに蓄積された各種データをもとに、クラスタリング等により見込み客や顧客とのコミュニケーションを精緻に自動化するほか、効果測定もシステム化し、従来は不可能であった One to One でのきめ細かなマーケティング施策を行うことができます。
- (*2) シナリオとは、マーケティング施策のターゲットとなる顧客を、どのような方法を用いて、次のアクションへ誘導し、その行動結果によって、さらにどのようなアクションをとるのかというプロセスを設計したもの。

■ご参考情報

●Probance One について <http://www.probance.jp/one/>

1. 日本企業のためのオールインワン型 MA プラットフォーム

MA の導入において最も重要とされるマーケティング・シナリオ群が標準設定されています。これらのシナリオは、ブレインパッドの豊富な知見をもとに、日本企業の要望に応えた独自のシナリオ設計となっており、導入後すぐに利用することができ、短期間でマーケティング効果を向上させることが可能です。

また、キャンペーン管理、パーソナライズ、メール配信、ウェブトラッキングなど、マーケティング業務を行う上で必要な機能が一通り含まれているため、さまざまなシステムを別々に購入する必要がありません。加えて、SaaS 型であるため、サーバなどのハードウェアの準備も必要ありません。

2. 機械学習機能を標準搭載し、自動化を実現する国内唯一の MA プラットフォーム

世界的に、先進的なソフトウェアは人工知能 (AI) などを用いた自動化が進んでおり、Probance One も、製品内部に機械学習機能を標準搭載しています。独自に構築された数学的な予測モデルを用いて、顧客一人ひとりの行動履歴や過去の施策の反応等を学習し、グループ単位ではなく、一人ひとりの行動に合わせたパーソナライズ施策を、全自動で実施することができます。

3. 競争力のある価格体系と、極限まで作業負荷が軽減された導入プロセス

初期設定や環境構築に時間とコストがかかる MA ツールが多い中、Probance One は、初期費用無料、月額 83,000 円からという手ごろな価格設定となっております。加えて、わずか 3 ステップで運用が開始できる簡便性を兼ね備え、スモールなクイックスタートが可能です。

●株式会社ブレインパッドについて <http://www.brainpad.co.jp/>

(東京証券取引所 市場第一部：証券コード 3655)

本社所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2004 年 3 月

代表者：代表取締役社長 佐藤 清之輔

資本金：331 百万円 (2016 年 6 月 30 日現在)

従業員数：182 名 (連結、2016 年 6 月 30 日現在)

事業内容：アナリティクス事業／ソリューション事業／マーケティングプラットフォーム事業

■お問い合わせ先

●製品・サービスに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

ソリューション本部 営業部

TEL：03-6721-7002 e-mail：info@brainpad.co.jp

●本ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

コーポレート本部 経営企画部 広報担当

TEL：03-6721-7700 e-mail：marcom@brainpad.co.jp

*本ニュースリリースに記載された会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発売日現在の情報です。

以上